



# 町民みんながサポーター ロアッソ熊本を盛り上げよう!



赤一色のサポーターが駆けつけたうまかな・よかなスタジアム

うまかな・よかなスタジアムで9月28日、ロアッソ熊本対ギラヴァンツ北九州戦（J2サッカー）が行われ、7,026人の観戦者が訪れました。

この日は、益城町がロアッソ熊本のホームゲームを応援する、「火の国もあげたい! 益城町タウンデー」。試合開始前のスタジアムでは、四季折々の風景や名所旧跡・行事など、益城町の魅力を紹介する映像が大型スクリーンに映し出さ



れました。西村町長が「ロアッソ熊本の勝利を願って、たくさんの方サポーターと一緒に応援します」とあいさつすると、スタジアムは一段と盛り上がりました。スタジアム外周のフードコートには益城町のテントも設置され、かき氷、たこ焼き、焼き鳥の販売テントには長蛇の列ができ賑わいました。また、購入者には特産物抽選会が用意され、太秋柿などの農産物や町出身でロアッソ熊本に所属する上村、森川、畑、嶋田選手のサイン色紙が贈られました。観戦に来た亀山千広さん・ほのかちゃん親子（広崎4町内）は、「久しぶりの親子観戦。試合前の腹ごしらえも楽しみです」と益城町タウンデーを満喫しました。

## 永年にわたり郷土史研究に寄与

### 第42回熊本県芸術功労者顕彰

9月10日、第42回熊本県芸術功労者顕彰式がホテル日航熊本で開催され、松野國策さん(市ノ後)が郷土史の部で顕彰を受けました。松野さんは益城町史や御船町史の編集委員など、郷土史の研究に努めるほか、講演活動や後進育成のための勉強会などが評価され、今回の顕彰につながりました。同月24日、西村町長を表敬した松野さんは「永年の活動が認められた。82歳の現在でも歴史講座『炉辺談話塾』を開き後進指導に当たっている。今後も研究に邁進したい」と話しました。



熊本県芸術功労者顕彰を受けた松野さん(写真右)

### 今月の輝く笑顔

